

眼科疾患の診断および治療法を予測する AI の作成

京都府立医科大学眼科では、眼科を通院されている患者さんを対象に人工知能（AI）に関する臨床研究を実施しております。

過去の診療録（カルテ）を使って下記の臨床研究をあらたに実施しています。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

・ 研究の目的

診療記録の情報をもとに、眼疾患の診断や最適な治療法を選択することのできる人工知能（AI）を作成します。本研究は、すべての眼科医師が、当院の専門医と同様の診療を行うための助けとなる AI を作成することを目指すもので、医学的にも社会的意義のあるものです。

・ 対象となる方について

2010 年 1 月 1 日から 2028 年 6 月 30 日までの間に、京都府立医科大学眼科、及び聖隷浜松病院眼形成眼窩外科で診断を受けられた方

・ 研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から 2028 年 12 月 31 日

・ 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2024 年 9 月 1 日

提供開始予定日：2024 年 9 月 1 日

・ 方法

当院眼科において診療を受けられた方で、眼科疾患と診断された患者さんの診療録（カルテ）よりデータを取得します。これらのデータより当院の専門医と同等レベルの治療方針を示すことのできる AI を作成します。

診療録（カルテ）の取り扱いですが、氏名、住所など個人を特定できる情報を完全に消して、個人が特定できないようにします。取得した診療記録について、一部を教師データとして AI 作成に用います。また、残りの一部を AI がきちんと作成できているかを検証するためのデータとします。

・ 研究に用いる試料・情報について

情報：年齢、性別、既往歴、手術歴、家族歴、視力、眼圧、白内障の程度、角膜内

皮細胞密度、網膜厚、視神経の状態、網膜病変の有無、視野、前房深度、血圧、脈拍、点眼薬および全身薬の使用状況などを取得して用います。また、CT や MRI、視野検査、Hess chart（ヘスチャート）による検査などの画像データについても研究に用います。

・ **外部への試料・情報の提供**

個人が特定できない情報を、同志社大学生命医科学部の共同研究者らに共有する予定です。共有の際、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

・ **個人情報の取り扱いについて**

患者さんの診療録（カルテ）データをこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できない USB ドライブに保存します。この USB ドライブが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究代表者（京都府立医科大学 眼科学教室 渡辺 彰英）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ **試料・情報の保存および二次利用について**

当院及び聖隷浜松病院のカルテから抽出した情報などは原則としてこの研究のために使用し結果を発表したあとは、京都府立医科大学眼科学教室において講師・渡辺 彰英の下、10 年間保存させていただいた後、研究用の番号等を削除し、廃棄します。

保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際の貴重な情報として、前述の保管期間を超えて保管し、新たな研究を行う際の貴重な情報として利用させていただきたいと思えます。新たな研究を行う際にはあらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

・ **研究資金及び利益相反について**

利益相反とは、寄附金の提供を受けた特定の企業に有利なようにデータを操作する、都合の悪いデータを無視するといった、企業等との経済的な関係によって、研究の公正かつ適正な実施が損なわれるまたは損なわれているのではないかと第三者から懸念される状態をいいます。本研究に関する利益相反については、京都府公立大学法人の利益相反に関する規程、京都府立医科大学の臨床研究に係る利益相反に関する規程等にしがたって管理され

ています。

本研究は大学運営交付金（教室費）により実施します。本研究の実施にあたり、開示すべき利益相反はありません。また、本学所属以外の研究者の利益相反については、各所属機関の利益相反に関する規程により管理されている。

・ 研究組織

研究責任者

京都府立医科大学 眼科学教室 講師 渡辺 彰英

研究代表者

京都府立医科大学 眼科学教室 講師 渡辺 彰英

研究担当者

京都府立医科大学 視覚機能再生外科学 大学院生 奥 拓明

京都府立医科大学 視覚機能再生外科学 教授 外園千恵

共同研究機関

同志社大学生命医科学部 教授 奥村 直毅

同志社大学生命医科学部 教授 小泉 範子

同志社大学大学院（共同研究機関） 生命医科学研究科 博士前期課程 2 年 中村 優斗

同志社大学大学院（共同研究機関） 生命医科学研究科 博士前期課程 1 年 兼松 悠真

同志社大学大学院（共同研究機関） 生命医科学研究科 生命医科学部 4 年 番野 真央
聖隷浜松病院 眼形成眼窩外科 上村 和久

お問合せ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2028 年 12 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院での研究担当者：

京都府立医科大学眼科教室／附属病院眼科 講師 渡辺 彰英

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路 上る梶井町 465

電話 075-251-5578 FAX 075-251-5663 受付曜日：月曜日から金曜日

受付時間：9 時～17 時